

天井点検口 RME型

■規格 天井材は正確に加工して下さい。

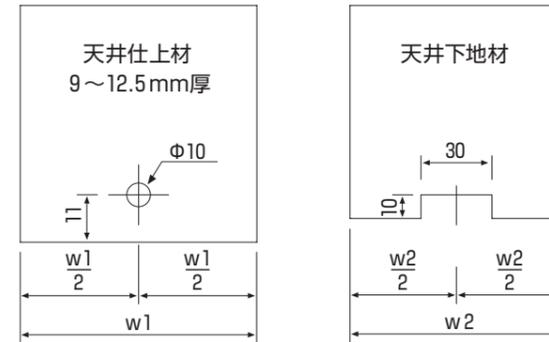
呼称	天井材開口寸法		天井材切断寸法	
	W × H	仕上材 w1 × h1	下地材 w2 × h2	
RME-303	303×303	292×292	274×274	
RME-454	454×454	443×443	425×425	
RME-606	606×606	595×595	577×577	

- △ 使用上の注意** 次のことを守って下さい。
 点検口の落下・破損の恐れがあり危険です。
- 屋内専用の天井点検口です。
 - 重量物の天井材を使用する際には、当社担当に問い合わせして下さい。
 - 天井点検口の用途以外に使用しないで下さい。
 - 点検口の外枠や内枠に乗りたりぶらさがったりしないで下さい。
 - 点検口に重量物を取り付けしないで下さい。
 - 内枠の急な開閉はしないで下さい。
 - 点検口から離れる時は施錠を確実に行って下さい。

- 添付部品明細**
- 化粧リング(ABS樹脂).....1ヶ
 - 吊り金具(フック・蝶ナット付).....4ヶ
 - 取付ビス(皿小ネジ).....4ヶ

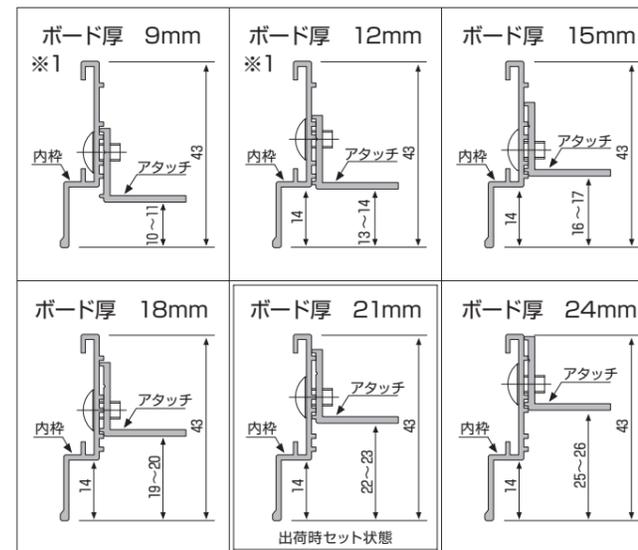
 注意シールを添付してありますので
 施工後内枠へ貼って下さい。

内枠側天井材の加工寸法

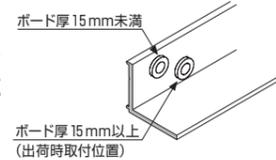


アタッチ取付位置

天井材の厚さに合わせアタッチをスライドして下さい。

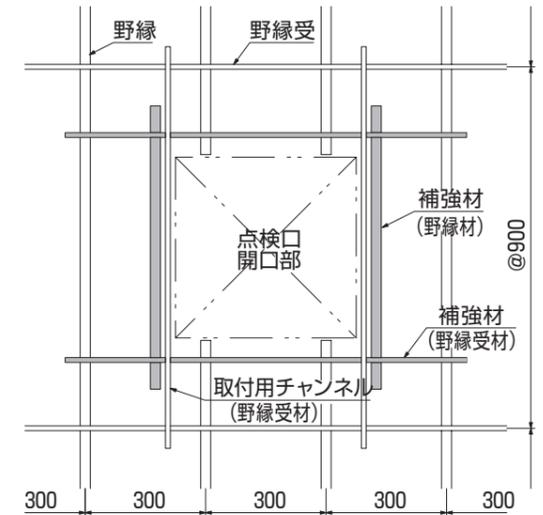


※1 ボード厚が15mm未満の場合は、アタッチを取り付けているビスの位置を変更することにより対応できます。

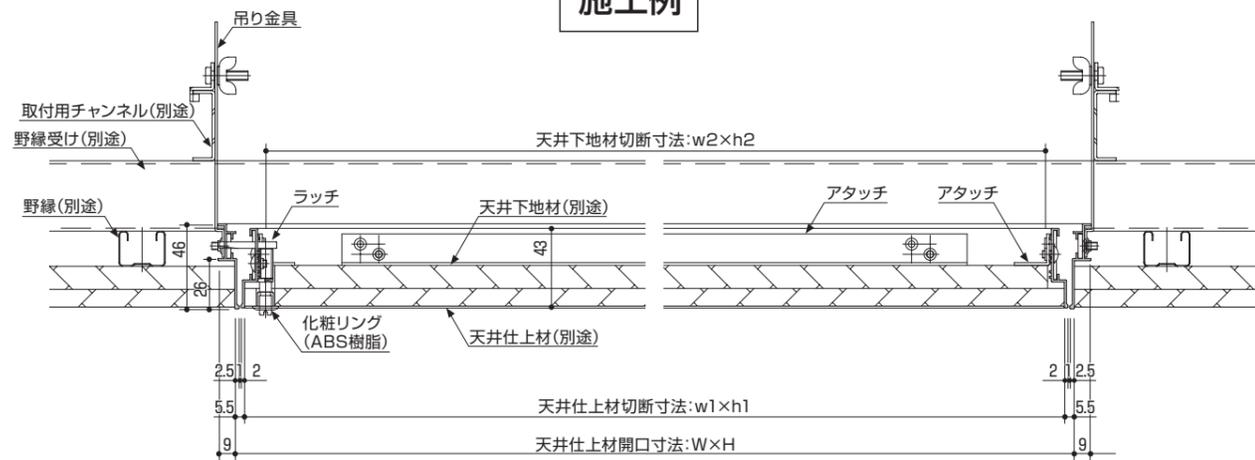


天井材開口部の補強例

※開口部強度を十分検討して天井材を施工して下さい。

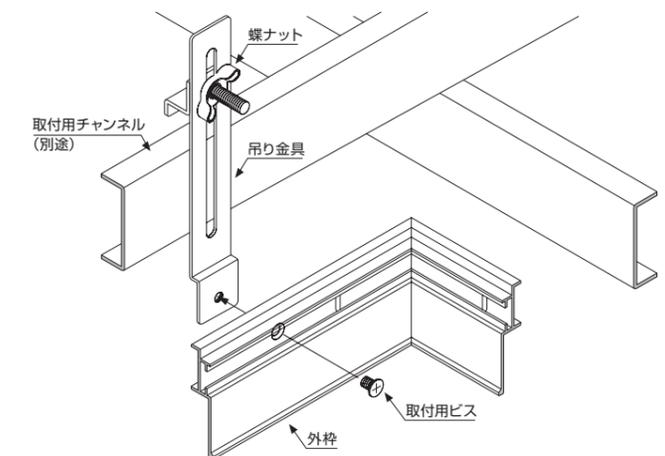


施工例



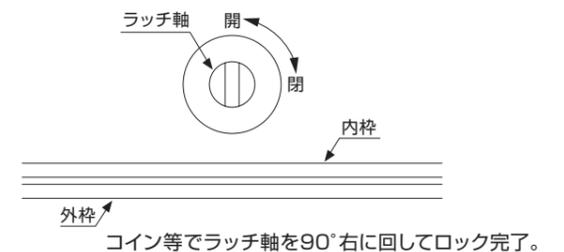
※適応天井仕上材厚 9mm~12.5mm
 (仕上材+下地材: 9mm~25mm)

外枠の取付方法

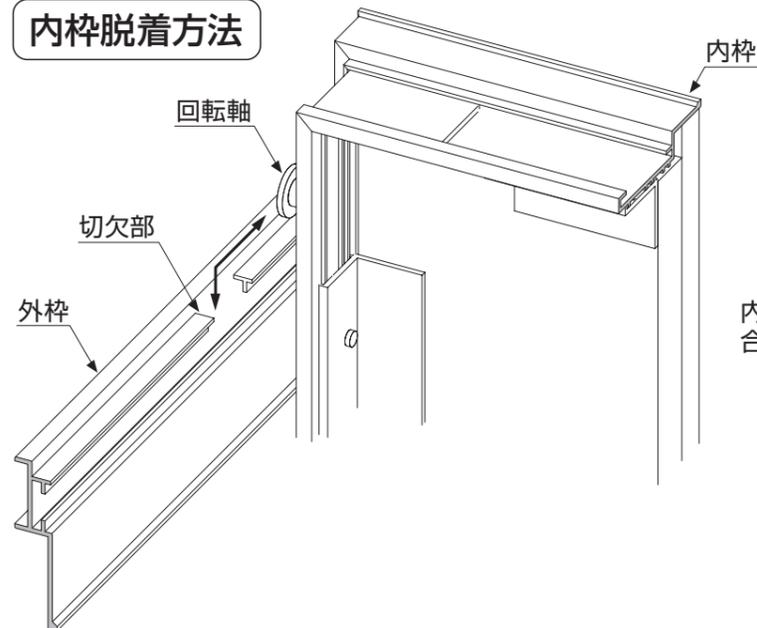


- ① 外枠に吊り金具をセットする。
- ② 取付用チャンネルへフックをかけ、蝶ナットで固定する。

施錠



内枠脱着方法



内枠は、回転軸を外枠中央の切り欠き部に合わせることで脱着できます。

内枠への天井材取り付け方法

